



平成24年11月2日

各位

上場会社名 長野計器株式会社
 代表者 代表取締役社長 依田 恵夫
 (コード番号 7715)
 問合せ先責任者 取締役上席執行役員 経理部長兼経営企画部長 矢島 寿衛
 (TEL 03-3776-5333)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,320	430	360	100	4.86
今回修正予想(B)	18,726	539	314	18	0.91
増減額(B-A)	△594	109	△46	△82	
増減率(%)	△3.1	25.3	△12.8	△82.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	20,080	657	342	118	5.76

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,940	310	180	8.75
今回修正予想(B)	8,730	149	65	3.18
増減額(B-A)	△210	△161	△115	
増減率(%)	△2.3	△51.9	△63.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	10,135	321	294	14.35

修正の理由

(1) 連結

世界経済の減速の影響により、中国市場を中心とした建設機械用圧力センサ及び産業機械業界・半導体業界の需要が低調となり、また円高状況が長期化したことも重なり、当第2四半期累計期間における売上高は、前回発表値を下回る見込みです。

営業利益は、固定費の削減を中心とした原価低減に取り組み、さらに海外子会社の業績が好調であったことから、前回発表値を上回る見込みです。

経常利益は、円高の長期化と海外子会社の外貨建取引の影響により、為替差損が発生し、四半期純利益につきましても、税金費用が増加したため、前回発表値を下回る見込みです。

(2) 個別

売上高は、上述の連結業績予想の修正理由と同様の理由により、前回発表値を下回る見込みです。

経常利益は、円高の長期化により為替差損が発生し、四半期純利益につきましても、税金費用が増加したため、前回発表値を下回る見込みです。

なお、通期業績予想につきましては、現在精査中のため、連結・個別とも平成24年11月9日に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上